

1. 件 名：東京大学大学院工学系研究科原子力専攻の平時の周辺住民への
情報提供について

2. 日 時：令和元年12月25日 10:08～10:45

3. 場 所：原子力規制庁3階 室内会議卓

4. 出席者

原子力規制庁 緊急事案対策室

宮地防災専門官、岡村係長

国立大学法人東京大学大学院工学系研究科原子力専攻

原子力炉本部 技術専門職員

5. 要 旨

東京大学大学院工学系研究科原子力専攻から、「原子力事業者防災業務計画の確認に係る視点等について」に基づく、平時の周辺住民への情報提供について実施状況について説明があった。原子力事業者防災業務計画に定めている、①原子力事業所の概要、②原子力災害の概要、③原子力災害対策の実施状況、④緊急事態区分の考え方について、以下を実施したとのことであった。

・ホームページ等による情報提供

・正門での放射線測定設備のリアルタイム表示による情報提供

なお、来年度から、訓練時の視察受入れなど計画的に実施するとのことであった。

6. その他

配付資料：あり

資料1 「平常時の広報活動」に係る活動の取り組み事例について（東京大学）